

NBM-520

高周波電磁界測定器



「NBM-520型高周波電磁界測定器」は、100kHzから90GHzの周波数帯域における電界または磁界を高精度に測定する等方性電磁界測定器です。

強すぎる電磁波は人体に影響を及ぼすといわれ、国際非電離放射線防護委員会「ICNIRPガイドライン」や総務省「電波防護指針」など安全基準が定められています。一般環境または労働環境（携帯電話基地局、ラジオ・テレビ放送のアンテナ周辺、高周波加熱装置やプラズマ発生装置周辺、レーダー施設周辺など）において高周波電磁界の安全確認が必要とされています。

ドイツNarda Safety Test Solutions社は、人体防護を目的とした電磁界測定器を作り続けてきた、世界のトップメーカーです。

5G



NBM-520型用プローブ



NBM-520型本体

【特長】

- 3つのセンサを搭載したプローブによる完全な等方性
- 周波数範囲100kHz-90GHz(プローブによる)
- 簡単な操作性と見やすい画面
- 6分間平均値の測定が可能
- 空間平均値の測定が可能
- バッテリ駆動、最大22時間動作可能

【主なアプリケーション】

- テレビ・ラジオ放送局
- レーダー施設周辺
- 携帯電話基地局周辺
- 労働環境(高周波加熱、溶接、乾燥装置など)
- ジアテルミー装置や高周波医療機器
- TEMセル・電波暗室内の基準電界強度計(EMC)

主な仕様

NBM-520(本体)	
周波数レンジ	プローブによる
測定レンジ	プローブによる
ディスプレイ	
ディスプレイタイプ	モノクロLCD
ディスプレイサイズ	128×64ドット
バックライト	LED、点灯時間選択可能(オフ、5秒、10秒、30秒、60秒、連続)
表示更新レート	400m秒
測定機能	
表示単位	mW/cm ² , W/m ² , V/m, A/m, %(基準値に対して)
表示レンジ	.0001~9999(4桁)
測定結果(等方性測定値)	瞬時値(ACT)、最大値(MAX)、平均値(AVG)、空間平均値(SPATIAL)
平均時間	4秒~30分(2秒ステップで選択) *PCソフトウェアで設定
空間平均	個別または連続 *PCソフトウェアで設定
アラーム	音声周波数2kHz(250m秒毎) *しきい値はPCソフトウェアで設定
インターフェース	
光インターフェース	シリアル、全二重、115200ボー、パリティなし、スタートビット1、ストップビット1
プローブインターフェース	プローブ自動認識、NBM用プローブ全て使用可能
一般仕様	
推奨校正間隔	24ヶ月
バッテリー	NiMH充電式バッテリー 単3 2500mAh 2本付属
動作時間	22時間(バックライトオフ)、16時間(バックライト点灯)
充電時間	2時間
バッテリー残量表示	100%、80%、60%、40%、20%、10%、low level(<5%)
温度	
-使用時	-10℃~+50℃
-輸送	-30℃~+70℃
湿度	5~95%、結露なきこと ≤29g/m ³ (IEC 60721-3-2 class 7K2)
寸法	38×52×195 mm(プローブを除く)
重さ	300g(プローブを除く)
付属品	ハードケース、充電器、充電池、ショルダー・ストラップ、取扱説明書、校正証明書・試験成績書 NBM-TSソフトウェア(フリーダウンロード)

電界プローブ

型名	周波数	測定レンジ(CW)	主な用途	形状
EF0391	100 kHz - 3 GHz	0.2 - 320 V/m	ラジオ・テレビ放送、携帯電話	1
EF0392	100 kHz - 3 GHz	0.8 - 1300 V/m	ラジオ・テレビ放送、携帯電話	1
EF0691	100 kHz - 6 GHz	0.2 - 650V/m	ラジオ・テレビ放送、携帯電話、WLAN	1
EF0692	600 MHz - 6 GHz	0.2 - 650 V/m	携帯電話	1
EF1891	3 MHz - 18 GHz	0.6 - 1000 V/m	ラジオ・テレビ放送、携帯電話、レーダー	1
EF4091	40 MHz - 40 GHz	0.7 - 400 V/m	衛星通信、レーダー	1
EF5091	300 MHz - 50 GHz	8 - 614 V/m	衛星通信、レーダー	1
EF5092	300 MHz - 50 GHz	18 - 1090 V/m	衛星通信、レーダー	1
EF6092	100 MHz - 60 GHz	0.7 - 400 V/m	衛星通信、レーダー	1
EF9091	100 MHz - 90 GHz	0.7 - 400 V/m	衛星通信、レーダー	1

*EF0391,EF0392,EF0691,EF0692,EF1891,EF4091,EF6092,EF9091はダイオード、EF5091,EF5092は熱電対式
*センサの周波数特性は全てフラット

型名	周波数	測定レンジ(CW)	基準となるガイドライン	形状
EA5091	300 kHz - 50 GHz	0.5 - 600 %	U.S. FCC, 1997 Controlled	3
EB5091	3 MHz - 50 GHz	0.5 - 600 %	IEEE 2019 Restricted	3
EC5091	300 kHz - 50 GHz	0.5 - 600 %	Canada SC6 2015 Controlled	3
ED5091	300 kHz - 50 GHz	0.5 - 600 %	ICNIRP 1998 Occupational	3

*各国人体防護ガイドラインに対する相対値で評価
*ガイドラインに応じた周波数特性をもつセンサを搭載

磁界プローブ

型名	周波数	測定レンジ(CW)	主な用途	形状
HF3061	300 kHz - 30 MHz	0.012 - 16 A/m	プラズマ発生装置	2
HF0191	27 MHz - 1 GHz	0.018 - 16 A/m	ラジオ・テレビ放送、携帯電話	1

*本カタログの内容は2021年3月現在のものです。仕様・性能は改良等のため予告なく変更することがあります。ご注文の際には最新の内容をご確認ください。



Narda S.T.S.社 日本総代理店
東洋メディック株式会社 環境事業部
 kankyouto@toyo-medico.co.jp
<http://www.toyo-medico.co.jp/keisoku>

環境事業部: 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-13
 TEL: 03-3513-7403(直通) FAX: 03-3268-0264
 TEL: 03-3268-0021(本社代表)

